



2020年11月分 TOKYO CUSTOMS NARITA AIR CARGO SUB-BRANCH 東京税関成田航空貨物出張所

成田空港貨物取扱量

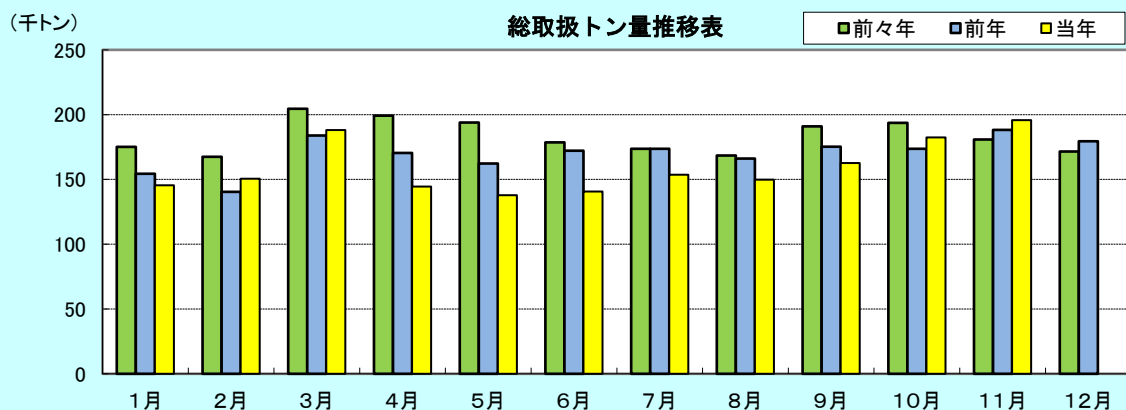
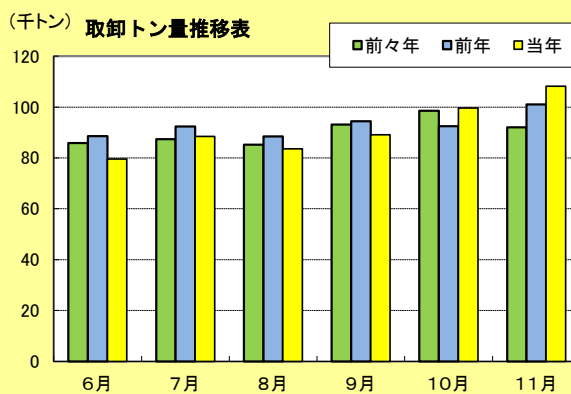
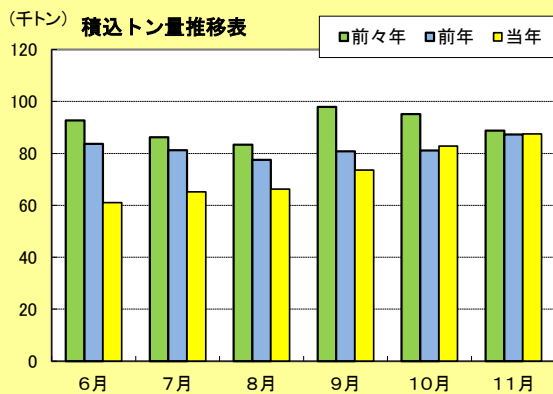
総取扱量が2ヵ月連続で増加

概要

2020年11月の成田空港における国際航空貨物取扱量は、

総取扱量	195,728トン	(対前年同月比	4.0%増)
積込量	87,503トン	(同	0.3%増)
取卸量	108,225トン	(同	7.2%増)

となり、対前年同月比で見ると、総取扱量、積込量及び取卸量は2ヵ月連続でプラスとなった。



1. 本資料を他に転載するときは、東京税関（成田航空貨物出張所）の資料による旨を注記してください。
2. 本資料の問い合わせは、東京税関成田航空貨物出張所通関総括第2部門（TEL0476-32-6116）までお願いします。



地域別通関動向

● 輸出量

成田空港から輸出された貨物量を通関地域別にみると、

成田地域通関 22,534トン(対前年同月比 3.6%増、シェア 38.2%)

その他地域通関 36,520トン(同 25.6%増、同 61.8%)

となり、成田地域通関分は2ヵ月連続で、対前年同月比がプラスとなった。

● 輸入量

成田空港で輸入された貨物量を通関地域別にみると、

成田地域通関 65,648トン(対前年同月比 15.8%増、シェア 84.9%)

その他地域通関 11,688トン(同 5.3%増、同 15.1%)

となり、成田地域通関分は2ヵ月連続で、対前年同月比がプラスとなった。



仮陸揚貨物動向

仮陸揚貨物を積込、取卸別にみると、

積込量 28,449トン(対前年同月比 22.0%減)

取卸量 30,889トン(同 7.1%減)

となり、積込量、取卸量ともに8ヵ月連続で、前年同月比がマイナスとなった。

(シェア30.3%)



生鮮・ドライ取卸貨物動向

2020年11月の成田空港で輸入された貨物(成田地域通関分)を生鮮貨物、ドライ貨物別にみると、

生鮮貨物 10,225トン(対前年同月比 3.3%増、シェア 15.6%)

ドライ貨物 55,423トン(同 18.5%増、同 84.4%)

となり、ドライ貨物は2ヵ月連続で、対前年同月比がプラスとなった。

生鮮貨物は、肉類(対前年同月比180.1%増)、果物(同13.9%増)等の増加により、2ヵ月連続で前年同月比がプラスとなった。

成田空港取卸貨物の生鮮・ドライ貨物の内訳

	2020年11月			2019年11月		
	トン	前年同月比	構成比	トン	前年同月比	構成比
成田空港輸入貨物量	65,648	115.8%	100.0%	56,669	97.2%	100.0%
生鮮	10,225	103.3%	15.6%	9,901	98.8%	17.5%
ドライ	55,423	118.5%	84.4%	46,768	96.8%	82.5%